

## 5 第9回認定 地域再生計画の概要(都道府県別)

番号	都道府県名	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容
<b>新規計画45件</b>							
1	北海道	むらoranし 室蘭市	障害福祉の向上による地域再生	室蘭市の区域の一部(母恋区域)	室蘭市では、移住対策と併せて障害福祉施策にも積極的に取り組んでいる。特に、母恋区域では、古くから多様な福祉施設が設置され、地域住民との交流が行われているが、他の地域よりも人口減少が著しく、小学校等の閉校が相次いでいる。このため、廃校を福祉施設として有効活用し、市の知的障害児通園施設と二つの児童デイサービス事業所を移転・集約するとともに、二つの障害者福祉団体が運営する地域共同作業所を移転し拡充する。これらにより、障害児の療育環境の改善、相談支援機能の充実、障害者の社会参加・自立支援の強化等を図り、障害児・者と市民との交流を促進し、地域の活性化を推進する。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化
2	北海道	ニセコ町	コミュニティビジネスの支援による地域産業活性化計画	北海道虻田郡ニセコ町の全域	農業と観光を主産業とするニセコ町の人口は、昭和55年から人口約4千5百人前後で推移していたが、平成13年頃から第3次産業を中心に若干の伸びを示している。一方で、商業や観光業では、高齢化等により、活動がマンネリ化し停滞傾向にある。町では第3次産業の伸びを好機と捉えて、地域振興につながる起業の支援に取り組んでいる。これに合わせて、廃校の再利用による特産物の開発・育成を始めとする起業支援の充実により、地域の資源を活用した商業・観光業等の活性化を図り、地域を再生する。	A0801 C0401	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除
3	北海道	しもかわちよう 下川町	地域資源を活用した乳製品の里づくり構想	北海道上川郡下川町の区域の一部(一の橋地区)	下川町の「一の橋地区」は、かつて林産業を中心に繁栄していたが、林業の衰退により地域の活力が低滞している。このため、廃校となった旧一の橋小学校校舎を活用し、地域の基幹産業である酪農業から生産される新鮮な生乳を使用するチーズ工房に貸与することにより、乳製品の生産拡大と酪農業の振興を推進し、雇用の場の確保する。また、知的障害者施設と連携しながら、障害者の雇用と社会参加を推進する。これらの取組により、町及び地域が一体となって「乳製品による里づくり」を目指すことで、地域産業振興と地域活性化を図る。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化
4	青森県	青森県、つがる市	地域産業を支える港づくり計画	つがる市及び青森県西津軽郡鰯ヶ沢町の区域の一部(七里長浜及び車力漁港)	青森県津軽地域では、農林水産業の担い手の育成・確保、広域観光ネットワークの構築・連携強化等が課題となっている。このため、つがる市の車力漁港と鰯ヶ沢町の七里長浜港において外郭施設を整備するとともに、効率的な漁業活動が行える水産拠点としての機能及び物流拠点としての機能をそれぞれ強化し、両港が連携する。これにより、経済交流の拡大と地域産業の発展を推進し、地域の活性化を図る。	A3003	・港整備交付金
5	青森県	とうほくまち 東北町	東北町「小川原湖環境再生」計画	青森県上北郡東北町の全域	東北町では、まちづくりの基本目標の一つに「環境にやさしい快適・安全・安心のまち」と定め、その実現に取り組んでいる。しかし、地域の産業活動や生活環境の変化による生活雑排水の増加などにより、本町の宝である小川原湖など公共水域の水質悪化が進み、自然環境への影響が心配されている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、地域の実情に即した効率的な手法により整備を進める。これにより、公共水域の水質の改善するとともに、住民の環境美化運動を支援することにより、観光振興と自然環境の保全・再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
6	福島県	さめがわむら 鮫川村	ままで達人な村～地域いきいき再生プロジェクト	福島県東白川郡鮫川村の全域	鮫川村では、少子高齢化が進行する中で、若者の人口流出に歯止めがかからず、また、高齢者介護福祉施設の整備も遅れている現状にある。一方、地域の中心部にあった小学校が廃校になり、衰退が進んでいる地域がある。このため、廃校校舎と屋内運動場を村外の社会福祉法人に無償で貸与し、民間事業者の資金とノウハウを導入して「高齢者介護福祉施設」の整備を図り、高齢者が安心して暮らせる環境を整える。これにより、若者の働く場の確保と地域内購買力の創出を図り、地域経済の活性化と地域コミュニティの再生を目指す。	C0401	・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除

番号	都道府県名	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容
7	茨城県	ひたちし 日立市	「都市」との交流による農山村地域再生プロジェクト	日立市の区域の一部(高原・黒坂地区)	日立市の北部山間地域に位置する高原・黒坂地区は、過疎化・高齢化の進展が著しく、唯一の小学校も平成18年度末をもって長い歴史に幕を閉じ、地域活力の低下と衰退が懸念されている。そこで、廃校となった学校施設を宿泊可能な体験施設として活用し、この施設を拠点に地域住民が主体となって、耕作放棄地や自然環境等の地域資源を活かした農林業・自然体験事業を実施する。これにより、都市住民との交流を促進し、地域コミュニティ意識の高揚と活力ある地域づくりを目指す。	B1002	・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
8	茨城県	茨城県、土浦市、石岡市	地域資源を活かしたトカイナカ交流促進計画	土浦市及び石岡市の全域	土浦市及び石岡市に点在する地域資源を最大限に活かすためには、観光コースを確立させ、交通体系を整備することが不可欠となる。道整備交付金を活用することで、両市の地域資源を一体的に結びつけることができ、観光コースが設定しやすくなるほか、東京方面からの集客率を高めることができるようになる。両市が有する地域資源を東京方面の人々に十分堪能してもらい、都会と田舎の人々との交流(トカイナカ交流)を促進していくことで、地域の再生を図る。	A3001	・道整備交付金
9	茨城県	なかし 那珂市	那珂市「魅力ある快適な環境づくり」計画	那珂市の全域	那珂市は、「魅力ある快適な環境づくり」を目指し、昭和58年度より公共下水道事業、平成5年度より浄化槽の設置に対し補助事業を活用し、汚水処理の普及を進めてきた。汚水処理施設整備交付金を活用することで、下水道区域・浄化槽区域の計画的かつ一体的な整備を促進し、河川環境など貴重な財産である自然豊かな地域環境の保全を図る。また、汚水処理人口普及率の向上はもとより、清掃活動や景観維持活動等を相互に展開し、住民の環境意識を向上させ、快適な環境づくりを進める。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
10	茨城県	おみなまし 小美玉市	「水とふれあう 快適生活」計画	小美玉市の全域	小美玉市は、茨城県のほぼ中央に位置し、園部川、鎌田川、巴川、梶無川の4つの川が霞ヶ浦に流れ込むその流域には肥沃な水田や畑地、平地林が広がっている。しかし、都心まで100kmと通勤距離圏内にあることにより、人口が増加し、家庭や企業等からの生活排水の処理が追いつかず、河川の水は汚染され、緑と大地とそこに棲む生き物たちも減少している。このため、生活排水等の汚水処理施設をより一層整備することにより、生活環境の改善を図り、子供たちが安心して水とふれあうことのできる、「水とふれあう 快適生活」を推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
11	栃木県	まおかし 真岡市	「水のふるさと真岡」再生計画	真岡市の全域	真岡市では、人口の増加に伴い公共用水域の汚濁が進んでいる。市街地では公共下水道事業、農村部では農業集落排水事業及び浄化槽の個人設置型事業を展開しているが、平成18年度末の汚水処理人口普及率は72.6%と依然低迷している。そこで、汚水処理施設の整備を一層促進させ、市街地の健全な発展及び農村集落の生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図る。また、環境学習事業等との連携により環境保護活動を推進する。これらの取り組みにより、都市と農村の調和、自然と人間の調和がとれた地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
12	群馬県	きりゅうし 桐生市	廃校を活用した子どもから高齢者までが元気で心豊かに暮らせるまちづくり	桐生市の全域	桐生市においては、平成17年の合併後、新地域の障害者を受入れる施設容量がなく、既存施設の老朽化・耐震性の問題から移転先を模索していたところ、少子化により、中学校の統廃合が決定した。廃校予定の2つの中学校を、補助施設の転用・起債の繰上げ返還の免除の支援措置を活用し、社会福祉施設に転用する。校舎は、総合的な福祉の拠点及び地域の交流施設等として整備し、体育館は、社会体育施設として活用する。これらの施設を、元気で心豊かに暮らせるまちづくりの拠点とし、地域の再生・活性化を図る。	A0801 C0401	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除

番号	都道府県名	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容
13	新潟県	新潟県、長岡市	越路・小国地域の優れた自然環境と観光資源が広域的に連携した観光交流ネットワーク計画	長岡市の区域の一部(越路地域及び小国地域)	長岡市の越路地域及び小国地域は、林業を中心とする地域資源や観光資源を有しているながらも、それらが有効的に活用されていないため、効率的な道路整備を中心とするまちづくりが求められている。そこで、道整備交付金を活用し、林道と市道の一体的な整備を行うことにより、林業を中心とした産業再生を図るとともに、様々な地域資源が連携した観光交流ネットワークを創出する。これにより、恵まれた観光資源を活用した周遊型、体験型、滞在型観光が可能となるなど、観光客の増大が期待されるとともに、総合的な地域の活力向上を目指す。	A3001	・道整備交付金
14	石川県	輪島市	「がんばる輪島の水産ブランド」再生計画	輪島市の全域	輪島市は能登半島の先端に位置した優れた自然景観を有したまちであり、その自然を活かした農林水産業のほか、漆器産業、観光産業を基盤産業としている。しかし、その担い手不足や売上高の停滞により離職を余儀なくされ、過疎化が深刻となっており、雇用の場を創出していくことが課題となっている。そこで、本特例を活用し、廃校校舎においてノウハウをもった民間企業を誘致し、地域資源を活用した新しい農林水産業の創出や都市との交流促進による地域活性化を推進する。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化
15	石川県	加賀市	「漆のふるさと」山中温泉地域再生計画	加賀市の区域の一部(山中温泉地区)	加賀市には、全国一の漆器産地である山中地区があるが、平成18年度の出荷額が最盛期の3分の1以下にまで落ち込むなど、後継者不足が深刻化し、産地としての継続が危ぶまれている。市では既存の業界助成に加え、新たな再生・振興策に取り組んでいるが、本計画により中小企業地域資源活用プログラムを利用することで、海外漆芸品修復事業のビジネス化、中国などでの漆芸展出品による商品開発、漆文化圏世界サミットの開催などを支援する。これにより、山中漆器を中心とした付加価値の高い山中温泉の観光・まちづくりを進め、地域の活性化を図る。	B1105	・中小企業地域資源活用プログラム
16	福井県	福井県、越前市	元気な自立都市“越前”を支える「連携・交流のネットワーク」推進計画	越前市の全域	越前市では、市の総合計画において、まちづくりの柱の一つとして「元気な産業づくり」を掲げている。産業の健全な発展には、交通インフラ整備が必要不可欠であり、旧武生市・旧今立町との合併で市域が東西に広がったことにより、東西方向幹線道路網整備も重要課題となっている。このため、道整備交付金を活用して、東西方向の幹線道路及びその周辺と、市の東方に位置する林道を一体的に整備する。これにより、産業の健全な発展と、東西に広がる市街地・田園・森林を結び地域内及び丹南地域全体の連携強化を促し、様々な交流を創出する。	A3001	・道整備交付金
17	山梨県	甲斐市	美しい水環境創造プラン	甲斐市の全域	平成16年度に3町が合併して誕生した甲斐市では、現在、総合計画に基づき「緑と活力あふれる生活快適都市」の実現を目指し諸施策を展開している。生活排水処理の整備も基本政策に位置付けられているが、汚水処理人口普及率は全国平均を下回っている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、早期に市全体の汚水処理環境の改善を図る。これにより、汚水処理人口普及率の向上と河川の浄化を図り、快適な水環境があるまちづくりを推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
18	長野県	長野県、岡谷市	安全で安心なたくましいまち 岡谷	岡谷市の区域の一部(湊・川岸地区)	岡谷市の湊・川岸地区は、主要な県道が通る交通の要衝となっているが、県道から一步入った生活道路は狭く、交通は県道に頼らざるを得ない状況であり、慢性的な交通渋滞を引き起こしている。また、山間地へ向かう道路整備も遅れており、荒廃化する森林も増加している。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、市道と林道の一体的な道路網整備を行い、渋滞緩和や安全面の向上を図り、住民にとって安全で安心な住みやすい地域を目指すとともに、諏訪湖や天竜川に面した地域の特色や自然を生かした観光の発展を図る。	A3001	・道整備交付金

番号	都道府県名	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容
19	静岡県	ふくろいし 袋井市	労働者福祉の拠点づくりによる地域活性化計画	袋井市の全域	袋井市では、事業所の人材不足・人手不足が深刻化し、人材確保が急務となっており、フリーターの正社員化、ニートの就業促進、定年退職者の人材活用、若者の早期離職・中途退職の抑制が労働政策の課題である。このため、支援措置の「勤労青少年ホームの施設転用」を活用し、利用者が減少している袋井市勤労青少年ホームを転用し、青少年から中高年齢の労働者の雇用安定、能力開発等の事業を行う拠点施設「袋井市労働者福祉センター」として整備する。これにより、就業者の増加を図るとともに、活力溢れる地域を再生する。	A0901	・勤労青少年ホームの施設転用
20	静岡県	きくがわし 菊川市	幼少時代の魚が戻る「菊川の水辺」せせらぎ再生計画	菊川市の全域	菊川市の中心を流れる一級河川菊川は、近年家庭雑排水の流入が増加したことで急激に水質の悪化が進み、全国の水質汚濁が進んだ河川に含まれる程になっている。この問題を解決するため、インフラ整備や土地区画整理事業と併せて、汚水処理施設交付金制度を利用した公共下水・浄化槽整備事業を推進し、河川に排出される家庭雑排水を効率的かつ計画的に減らす事で、一級河川菊川の早期の水質改善及び環境保全の向上を目指す。また、併せて、市民と協働で環境美化活動を展開し、地域住民の自然環境等に対する意識の高揚を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
21	静岡県	吉田町	吉田町水環境保全計画	静岡県榛原郡吉田町の全域	吉田町は、大井川の豊富な水資源に加え、東名高速道路が開通したことで交通の利便性が向上し、企業の立地が進み、現在も人口が増加し続けている。一方、未処理の生活雑排水が河川に流入し、自然と調和のとれた生活環境が損なわれてきた。本町では、本計画に基づき汚水処理施設整備交付金を活用した公共下水道及び浄化槽整備を一層推進するとともに、緑化の推進や住民の環境保全活動をバックアップしていく。これにより、汚水処理人口普及率と小河川等のBOD値を向上させ、子供たちが大人と共に安心・安全に触れ合えるような美しい水辺空間を取り戻す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
22	愛知県	いちのみやし 一宮市	水うるおい緑が映える青木川再生計画	一宮市の全域	一宮市は、産業構造の変化や交通網の発達により名古屋圏のベッドタウン化が進んでいる。しかし、都市化の進展に比べて汚水処理施設の整備が遅れており、一般家庭から排出される汚水により生活環境が悪化している状況にある。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、千秋町の南部地区の汚水処理人口普及率を向上させる。また、水環境改善に資する啓発活動を行い、きれいな水に恵まれ市民が憩いとやすらぎを感じる青木川を再生し、自然と共生するまちづくりを実現させることにより市の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
23	愛知県	ふさうぢょう 扶桑町	扶桑町クリーンアップ計画	愛知県丹羽郡扶桑町の全域	扶桑町は愛知県の西北部にあり、人口約33千人で名古屋市の衛星都市を形成している。町内の河川は、自然浄化能力を失い汚水は未処理のまま排出され、河川の水質汚濁が進んでいる。このため、公共下水道や浄化槽の整備を推進し、住民参加の清掃活動や広報等による啓発指導等を通じた水環境を守る行動・こころを育て、身近な自然との共生による環境調和型のまちづくりを展開する。これにより、よりよい生活環境を目指す町民と町の協働により、地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
24	兵庫県	ひょうごけん 兵庫県、 しんかんせんせう 新温泉町	海・山・温泉 人が輝く、夢と温もりの郷計画	兵庫県美方郡新温泉町の全域	新温泉町では、過疎・高齢化傾向にあり、町全体の景気も後退している。このような状況のなか、交流活動の促進と林業などの産業の活性化による新たな担い手の確保をするため、「上山高原エコミュージアム地域」と「ジオパーク地域」を結ぶ幹線林道並びに医療・保健・福祉拠点へのアクセスルートである町道を整備する。そして、このことにより、広域化する生活圏の連絡網を強化するとともに、海・山・温泉の自然資源を活かした地場産業の振興を図る。	A3001	・道整備交付金

番号	都道府県名	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容
25	兵庫県	姫路市	魅力ある教育創造計画	姫路市の全域	姫路市では、教師への信頼感や子どもの学ぶ意欲の低下等の課題に鑑み、教職員の資質向上支援及び子どもの発育・発達の一貫性を重視した制度の見直し等により将来を担う子どもを育む学校教育を創造するため、教育の質の向上を図る教育改革構想を進めている。この一環として利便性の高い市中心部において歴史と伝統を誇り他校への影響力の大きい白鷺中学校、城巽・城南小学校を小中一貫教育推進モデル校に指定するとともに、教育研究・相談等に一元的に対応できる機能の整備を図ることで、魅力ある姫路の教育を創造し地域再生の実現を目指す。	A0801 A0903 C0401	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・社会福祉施設の転用の弾力的な承認 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除
26	奈良県	天川村	新たな雇用創出と農林観光一体型の地域再生計画	奈良県吉野郡天川村の全域	天川村では過疎により、少子高齢化等、地域活力が急速に低下し、元気がなくなっている。このため現在未活用となっている廃校施設の利用を促進させ、ホームページを使って広く利用の意見募集を行った。多くの提案の中から、当村がもつイメージを損なわず、事業所として運営の可能な水のボトリング事業及び柿の葉寿司の製造事業を展開し地域の活性化を図る。	A0801 C0401	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除
27	島根県	島根県、出雲市	歴史・文化資源と自然資源を活用した観光回廊づくり計画	出雲市の全域	出雲市は地すべり地域、急傾斜地からなる山間地域、海岸地域を多く抱えており、集落間及び市中心部へのアクセス路線の整備が課題となっている。地域再生基盤強化交付金(道整備交付金)を活用する事により、農林水産物の地産地消、特産品の販路拡大等の推進による農林水産業所得の向上、及び医療機関等を含む公共・公益施設への利便性の向上を図るなど、市民生活の向上、住民間の交流の促進、地域産業の発展を目指す。	A3001	・道整備交付金
28	岡山県	岡山県、玉野市	多島美有する瀬戸内再生計画	瀬戸内市及び玉野市の区域の一部(牛窓港、西脇漁港及び石島港)	牛窓港、西脇漁港及び石島港の地域は、岡山県南東部に位置し、周辺海域は「日本のエーゲ海」と称される観光名所であり、各港は漁業が盛んな港である。しかし船舶の大型化や施設老朽化から、漁業活動や観光等の産業振興に支障をきたしてきている。そのため地域再生基盤強化交付金(港整備交付金)を活用することで、船舶・利用者の安全の確保、地域間の産業交流や漁業・観光産業の発展を目指す。	A3003	・港整備交付金
29	岡山県	岡山県、笠岡市	活力ある元気なかさおか港づくり計画	笠岡市の区域の一部(笠岡港、北木島港及び横江漁港)	笠岡港、北木島港及び横江漁港周辺は、好漁場や風光明媚な自然に恵まれ、漁業や観光産業が盛んな地域である。しかし施設の老朽化・未整備により、船舶の係留や一般利用者の利便性にも支障が生じている。そのため、地域再生基盤強化交付金(港整備交付金)を活用することで港を整備し、海上交通機能の確保、港内作業等の軽労化・安全化を図る。併せて漁獲量増加を図る事業漁業後継者育成事業、都市漁村交流事業等の他の事業を行うことで、地域の一体的な活性化を目指す。	A3003	・港整備交付金
30	岡山県	岡山県、美作市	賑わいのある田園観光都市づくり計画	美作市の全域	美作市は地域の約8割が山林で覆われ、みまさかヒノキなどの特産品や湯郷温泉等の観光資源に恵まれた市である。しかし、少子高齢化による林業後継者不足などにより、山林の荒廃が進行し、また観光施設が市内各地に点在し、利用者の通行に支障を来している。そこで、地域再生基盤強化交付金(道整備交付金)を活用して林道や各観光施設等を結ぶ市道を整備し、インターチェンジや特区の有効活用と併せて地場産業や地域の活力の回復を図り、「賑わいのある田園観光都市」を目指す。	A3001	・道整備交付金

番号	都道府県名	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容
31	岡山県	かきおかし 笠岡市	「べいふあーむ笠岡活性化計画」	笠岡市の区域の一部(笠岡湾干拓地域)	笠岡市の笠岡湾干拓地は、岡山県西部の農業振興の拠点として大きな役割を果たしてきているが、今日の農業をめぐる環境は農業従事者の高齢化等厳しい状況下にある。そのため、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金等の地域再生支援策を活用することにより、「農業の総合産業化」という視点から、加工・流通・環境等、トータル的に取り組みを進めることで、「大地が育む優しさとふれあいの農づくり」を目指し、さらなる農業振興を図り、ひいては笠岡市の地域活性化につなげていく。	B1002 B1003 B1005	・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 ・地域バイオマス利活用交付金 ・強い農業づくり交付金
32	広島県	広島市	「水の都ひろしま」市街地周辺水資源再生計画	広島市の区域の一部(市街化区域外の地域)	広島市は、中四国地方の中核都市として発展し、緑豊かな山々や大田川のデルタを流れる6本の川に恵まれた「水の都」である。このような都市景観を有する広島市において、市街化区域外の地域は、市街化区域内の地域と比べて生活排水処理施設の整備が十分ではないため、特定環境保全公共下水道、農業集落排水処理施設及び市町村設置型浄化槽の3つの施設を連携させ、効率的・効果的に整備を行うことにより、生活環境の改善及び良好な水環境の保全を図るとともに、住民が健やかで豊かな生活を楽しめる活力ある地域づくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
33	山口県	山口県、岩国市	「山代の里は水源の郷」～住んでよし訪れてよしの山代を目指して～	岩国市の区域の一部(山代地域)	岩国市では、「豊かな自然と都市が共生した活力と交流にあふれる県東部の中核都市－自然・活力・交流のまちづくり－」を将来目標に掲げ、中山間地域においては、特に農林業の振興に力を入れている。このため、中山間地域の農林業振興の基礎となる市道、林道を整備することにより、都市部等他地域との交流を促進するとともに農林業の振興を図る。さらに、これらの取組みとともにUJタウンの推進等、定住人口の増加につながる施策を展開することにより、本地域のさらなる活性化と持続的な発展を目指す。	A3001	・道整備交付金
34	徳島県	徳島市	とくしま・水のかがやき再生計画	徳島市の全域	徳島市は、大小138の河川が市内を流れている、他都市に類を見ない水とともに発展してきたまちである。第4次徳島市総合計画において、将来像を「心おどる水都・とくしま」と定めるとともに、特に優先的に取り組むリーディング・プロジェクトとして「水のかがやきの再生」を掲げた。この「水のかがやきの再生」を推進するため、公共下水道の整備や合併処理浄化槽の設置により、市の汚水処理普及率を向上させることで、美しい河川環境を保全するとともに水を生かした各種施策を展開し、イメージアップと地域活性化を図るものである。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
35	徳島県	かいようちょう 海陽町	「まちづくり・ひとづくり・集いづくり」再生利用プラン	徳島県海部郡海陽町の全域	海陽町は地域スポーツの振興、学校体育に対する意識が高い土地柄であるものの、最近ではスポーツ参加者や種目の固定化、世代間交流の不足等の問題が発生している。これらの問題を解消するため、補助金で整備された小学校体育館を生涯スポーツ推進の拠点施設として活用し、スポーツ、リレーション活動を通じて地域の連帯意識の高揚を図る。また、自然体験学習、各種産業体験イベントを実施するための拠点施設として体育館を活用し、地域住民が集う機会を多数設けることにより「町づくり・人づくり・集いづくり」を目指す。	A0801 C0401	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除
36	愛媛県	愛媛県、伊予市	「ひと・まち・自然が出会う郷(くに)」再生プラン	伊予市の全域	伊予市は、中山間地域や住宅地域等、多様な特性を備えた地域が共生しているが、第1次産業を主とする中山間・沿岸地域では、少子高齢化・過疎化が急速に発展しており、地域の衰退や市全体の活力の低下が懸念されている。このため、道整備交付金を活用して周辺地域の幹線道路を整備することにより、都市部と周辺部の交流を促進し、第1次産業に対する住民理解を深め、住環境の向上を目指す。また、水産加工施設を整備することで加工品の販売額を増大させ、雇用を促進することで人口流出の減少を図り、地域の自立と活性化を目指す。	A3001 B1002	・道整備交付金 ・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金

番号	都道府県名	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容
37	愛媛県	愛媛県、上島町 <small>かみしまちよ</small>	上島町「島人の安全・安心・元 気アップまちづくり」計画	愛媛県越智郡上 島町の区域の一 部(弓削島、佐 島、生名島、岩城 島、魚島)	上島町では『よく聞く よく見る よく話す』を行政運営の基本として、地域住民の意見を集約・参考として各種施策を展開しているが、現在、立ち遅れているのが『安全・安心』である。各島単位においても安全・安心を高めていくまちづくりをすすめ、自立していくことが重要である。また、上島町は小規模な自治体で、財政基盤も脆弱なため、地場産業の振興が重要な課題である。町としても、造船振興計画を策定し支援をすすめているところであり、計画に関連した道路の改良を行うことにより側面からの支援をすすめ、地域の元気UPを図る。	A3001	・道整備交付金
38	愛媛県	愛媛県、愛南町 <small>あいなんちよう</small>	愛南町「ともにあゆみ育て創造 するまちづくり」計画	愛媛県南宇和郡 愛南町の全域	愛媛県の南端に位置する愛南町は、足摺宇和海国立公園に属するリアス式海岸や、篠山をはじめとする緑豊かな山々など豊かな自然に恵まれている。しかしながら、住民生活に欠かせない道路の整備が遅れており、過疎化や高齢化を進行させる原因にもなっている。また、豊かな山や海を守るため、間伐等の森林整備による森林機能回復や適正な管理が求められている。当該計画は、道整備交付金を活用して、町道と林道を効率的に整備して定住化を促進し、恵まれた自然環境を保全しながら安全に安心して暮らせるまちづくりを推進するものである。	A3001	・道整備交付金
39	福岡県	福岡県、前原市 <small>まえはらし</small>	人と自然が共生し魅力と交流を はぐくむまちづくり計画	前原市の全域	前原市は面積のうち45%を森林が占めており、この自然地形が構成する景観が貴重な財産となっているが、林業において、需要の長期低迷などにより経営の悪化や従事者の減少、高齢化が深刻となっている。 そこで、森林の環境保全機能を発揮するために、生産林を育成すると共に環境林としての森林作りを行い、既存の林道と接続したネットワーク整備を推進し、森林施業の効率化を図る。さらに身近な道路の環境整備を行い、地域住民を中心としたコミュニティ作りを推進する。もって、人と自然が共生し、人が人として安心して生き生きと「魅力と交流をはぐくむまち「まえはる」」の実現を目指す。	A3001	・道整備交付金
40	福岡県	福岡県、朝倉市 <small>あさくらし</small>	水を育み街を潤す「共生」と「交 流」を創るまちづくり計画	朝倉市の全域	3つの高速道路インターチェンジを有する朝倉市は、大都市圏などの各方面からのアクセスは容易であるが、幹線市道網の整備が遅れていることから、地域の観光資源である水源地の「自然」、柿・梨等の「農産物」、秋月等の「歴史文化」、原鶴等の「温泉」間の連携がうまくとれず、観光客数が伸び悩んでいる。そこで、市道、林道の一体的な整備を行い、森林整備と環境保護を図りつつ、豊富な観光資源をネットワーク化することにより、観光客の増加、市内交通の円滑化を目指す。	A3001	・道整備交付金
41	福岡県	福岡県、二丈町 <small>にじようまち</small>	自然交流ネットワークづくり	福岡県糸島郡二 丈町の全域	二丈町は豊かな自然環境や生活環境を背景とした農林水産業を基幹産業として発展してきたが、木材価格の低迷を背景に、担い手不足により山林の保育作業が十分に行われず、山林の荒廃が進んでいる。また、キャンプ場や森林公園の整備により町内外からの観光客が多数訪れているが、アクセス道路の整備が遅れている。 そこで、既設幹線道路とあわせて林道の改良整備を行い、交通アクセスの向上や林業の効率化を推進するとともに、子ども達が森林とのふれあいを体験できる環境づくりを進め、交流の場のネットワークづくりを再生する。	A3001	・道整備交付金
42	福岡県	福岡県	福岡県障害者雇用促進計画	福岡県の全域	福岡県では、障害者の職業訓練や職業紹介等の実施、企業への啓発活動を積極的に行い障害者雇用の促進に努めてきた。しかし、法律で定める障害者雇用率を達成している企業は半数に達しておらず、また、就職を望む障害者が年々増加する中、障害者を積極的に雇用する企業の一層の開拓と支援強化を図る必要がある。このため、特例子会社など重度障害者を多数雇用する企業の誘致促進に取り組むとともに、障害者を積極的に雇用している企業を特定地域雇用会社として指定し、寄附の増進を図ることで経営安定を支援する。	A2002	・再チャレンジ支援寄附金 税制(直接型)

番号	都道府県名	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容
43	長崎県	佐世保市	市営住宅(宇久町)有効活用構想	佐世保市の区域の一部(宇久町)	佐世保市の宇久町は、外海離島であり、第一次産業が主産業となっている地域である。しかしながら、この地域は交通機関が航路しかないため、他の産業の育成が進まず、人口減少の一途をたどっており、地域の活力が失われつつある。 そこで、地域再生計画における「公営住宅における目的外使用承認の柔軟化」を利用し、本土から宇久町に就労するものに対し、公営住宅の利用を可能とすることで、人口減少に歯止めをかけ、地域の活性化を図る。	A1202	・公営住宅における目的外使用承認の柔軟化
44	宮崎県	小林市	こばやしエコプロジェクト	小林市の全域	小林市は豊かな自然環境に恵まれており、暮らしの中の多くをそれらに依存し恩恵を受けている。しかし、生活様式の多様化に伴い、未処理の生活排水が河川に流入し、農業用水の水質悪化、下流域の水道資源への影響が顕著となってきた。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、市街地における生活排水は公共下水道事業を、下水道区域外は浄化槽個人設置型事業を推進し、汚水処理人口普及率を60%に向上して、公共用水域の水質保全に努める。これらの事業により、生活環境の改善が図られ快適で住みよいまちづくりが実現できる。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
45	宮崎県	ごかせちょう 五ヶ瀬町	五ヶ瀬町廃校舎を活用した共生のまちづくり計画	宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町の全域	五ヶ瀬町は、森林が大部分を占め、農林業を主産業としている地域であるが、近年、人口減少と高齢化が進行しており、高齢化への対策と地域コミュニティの形成による活性化が求められている。 このことから、廃校舎を転用し、複合型福祉施設と地域コミュニティスペースを整備することで、福祉サービスの充実と地域の交流を促進する。このような取り組みにより、地域の活力を高め、地域の再生を実現する。	C0401 C0402	・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除 ・公共施設を転用する事業へのリニューアル債の措置

### 変更計画3件

1	静岡県	静岡県、浜松市	知の拠点活用による浜松ものづくり産業再生計画	浜松市の全域	浜松市は、輸送用機器をはじめ製造業(ものづくり産業)に特化して発展してきたが、近年、生産拠点の海外流出等の問題に直面し、地域全体で危機感を抱いている。このため、「はままつ産業創造センター」を中心に、静岡大学をはじめとする地域の知の拠点を活用し、技能や技術を継承しつつ、最先端の技術を習熟した人材の育成に加え、小中高生を対象に将来の若年技術者の育成を目指し、また、国内外の企業の誘致や外国人研究者等による国際的な産業技術を集積することで「ものづくりのまち」として再生を図る。	B0502 B0801 B0802 B1101 B1102 B1103 B1104 B1105	・外国人研究者等に対する入国申請手続に係る優先処理事業 ・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム ・現代的教育ニーズ取組支援プログラム ・地域新生コンソーシアム研究開発事業 ・地域新規産業創造技術開発費補助事業 ・地域企業立地促進等補助事業 ・外国企業誘致地域支援事業 ・中小企業地域資源活用プログラム
2	大分県	竹田市	竹田市「食育ツーリズム雇用創出の増大」	竹田市の全域	竹田市は、大分県の南西部に位置する中山間地で農業が基幹産業であるが、高齢化による人口の減少が著しく商工業が衰退する一方、岡城址や久住高原、長湯温泉等への観光客数は増加している。しかし、魅力的な宿泊施設や郷土料理、土産品等が不足しており、観光産業の地域の発展へ果たす役割が必ずしも十分ではない。そこで、豊富な観光資源や大自然の恵みを活かした地域産品の開発等による産業の創造、雇用の確保など、観光産業による地域再生を目指す。	B0902 A0801	・地域雇用創出推進事業(新パッケージ事業) ・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化
3	鹿児島県	鹿児島県	産学官連携等による「かごしま産業おこしへの挑戦」地域再生計画	鹿児島県の全域	鹿児島県において、地域の経済・社会を維持・発展させていくためには、地域資源、人材、これまで培われた技術力などをより一層活用し、新技術・新商品開発、新たなサービスなど新事業を創出し、産業振興と地域の活性化を図る必要がある。このため、大学や公設試験研究機関のシーズと地域企業の持つ技術力を結集し、産学官連携による最先端の技術開発、研究成果の実用化・事業化の促進、次代を担う人材の育成などの取組を強化することにより、力強い産業構造の確立を目指す。	B1101 B1102 B1201 C0701 B1105	・地域新生コンソーシアム研究開発事業 ・地域新規産業創造技術開発費補助事業 ・地域再生等に資する実用化技術開発の研究開発助成 ・日本政策投資銀行の低利融資等 ・中小企業地域資源活用プログラム